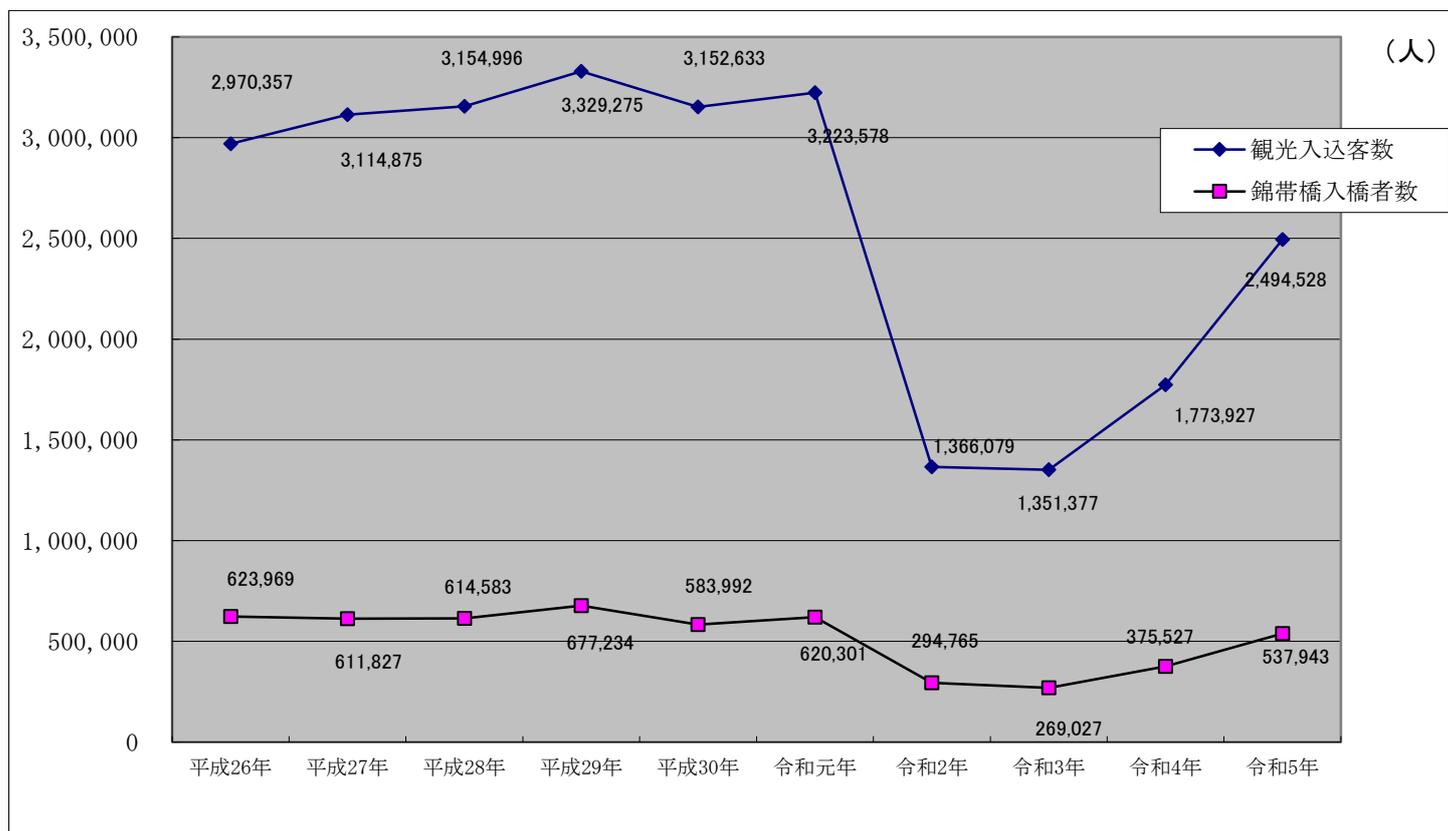


令和5年

岩国市観光客動態調査
報告書

岩国市観光振興課

岩国市の観光入込客数と錦帯橋入橋者数の推移（過去10年間）



(人)

	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
観光入込客数	2,970,357	3,114,875	3,154,996	3,329,275	3,152,633	3,223,578	1,366,079	1,351,377	1,773,927	2,494,528
錦帯橋入橋者数	623,969	611,827	614,583	677,234	583,992	620,301	294,765	269,027	375,527	537,943

※平成24年12月13日岩国錦帯橋空港開港

※平成25年8月1日貸切バスの交替運転者の配置基準改正

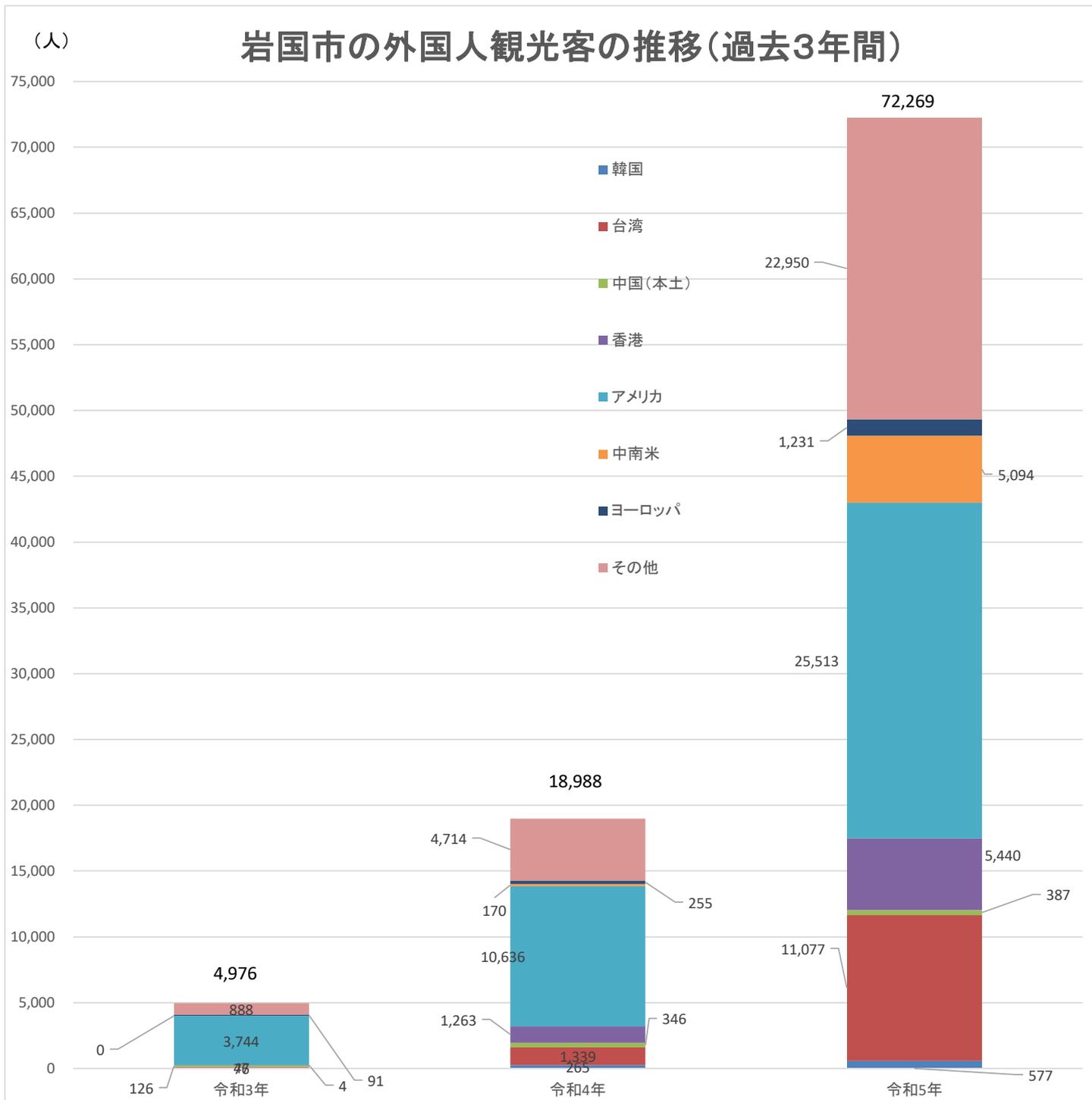
※平成25年は日米親善デー開催中止・平成26年は日米親善デー開催（航空ショーなし）

※平成29年は山口県 destinations キャンペーン実施

※平成30年7月西日本豪雨災害

※令和2年3月～ 新型コロナウイルス感染症

※令和4年10月～ 入国制限緩和



※過去3年間の国別観光客数内訳

	合計	韓国	台湾	中国(本土)	香港	アメリカ	中南米	ヨーロッパ	その他
令和3年	4,976	76	47	126	4	3,744	0	91	888
令和4年	18,988	265	1,339	346	1,263	10,636	170	255	4,714
令和5年	72,269	577	11,077	387	5,440	25,513	5,094	1,231	22,950

過去3年間の錦帯橋入橋者数（月別）

（単位：人）

年・月	令和3年	令和4年	令和5年		
			対前年比	対前年比	
1月	12,446	14,004	112.5%	27,612	197.2%
2月	12,269	8,364	68.2%	25,327	302.8%
3月	37,189	30,963	83.3%	68,051	219.8%
4月	26,660	47,578	178.5%	58,658	123.3%
5月	23,283	46,858	201.3%	52,508	112.1%
6月	9,908	21,648	218.5%	31,841	147.1%
7月	18,612	24,453	131.4%	31,355	128.2%
8月	16,769	43,670	260.4%	53,430	122.3%
9月	16,769	23,912	142.6%	38,124	159.4%
10月	23,235	34,749	149.6%	48,121	138.5%
11月	41,864	46,088	110.1%	64,338	139.6%
12月	30,023	33,240	110.7%	38,578	116.1%
合計	269,027	375,527	139.6%	537,943	143.3%

令和5年 岩国市観光アンケート調査

1 目 的

今後の観光行政をより効果的に推進していくための基礎的な資料として、岩国市を訪れる観光客の動向を把握するため、観光アンケート調査を実施した。

2 調査概要

◎調査対象

聞き取り調査（錦帯橋周辺に限る）岩国市来訪者

◎調査場所および調査日

来訪者への聞き取り調査（錦帯橋周辺）

*令和5年1月～令和5年12月（随時）

◎サンプル数(有効回答) 1,200人(令和4年:1,200人)

調査方法

観光アンケート調査は岩国観光ガイドボランティア協会に依頼し、期間を通じて、団体、個人旅行とバランスよく聞き取り調査を実施。

設問1：来岩観光客の地域別割合

順位	令和4年		令和5年	
1	中国・四国	39.42%	中国・四国	35.83%
2	関東	20.33%	関東	22.50%
3	九州	15.50%	九州	14.83%
4	近畿	13.92%	近畿	13.17%
5	中部	7.67%	中部	7.75%
6	北海道・東北	2.33%	北海道・東北	3.75%
7	外国	0.50%	外国	2.17%
	無回答	0.33%	無回答	0.00%
	計	100.00%	計	100.00%

来県別ベスト10は ①広島 ②山口 ③東京 ④福岡 ⑤大阪 ⑥神奈川 ⑦兵庫 ⑧島根 ⑨岡山 ⑩千葉

R04 ①広島 ②山口 ③東京 ④福岡 ⑤大阪 ⑥兵庫 ⑦岡山 ⑧神奈川 ⑨埼玉 ⑩愛知

地域別割合では中国・四国の割合が約3%減少し約35%になる一方、関東や東北からの割合が増加した。

【参考】団体バスツアーの地域別台数

(岩国市観光協会：観光バス入り込み状況より)

順位	令和4年		令和5年	
1	中国・四国	481台 30.27%	関東	800台 25.21%
2	関東	479台 30.14%	中国・四国	699台 22.03%
3	九州	181台 11.39%	近畿	442台 13.93%
4	近畿	174台 10.95%	外国	375台 11.82%
5	中部	157台 9.88%	中部	347台 10.94%
6	北海道・東北	100台 6.29%	九州	307台 9.68%
7	外国	17台 1.08%	北海道・東北	203台 6.39%
	計	1,589台 100.00%	計	3,173台 100.00%

団体バスツアーの台数は、約99%増加した。

地域区分

北海道・東北	北海道・青森・岩手・秋田・宮城・山形・福島
関東	茨城・栃木・群馬・埼玉・千葉・東京・神奈川
中部	新潟・富山・石川・福井・長野・岐阜・静岡・愛知・山梨・三重
近畿	滋賀・京都・大阪・兵庫・奈良・和歌山
中国・四国	鳥取・島根・岡山・広島・山口・徳島・香川・愛媛・高知
九州	福岡・佐賀・長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島・沖縄
外国	アメリカ・台湾・中国・香港・タイ・イギリス・シンガポールなど26カ国

設問2：あなたの年齢

順位	令和4年		令和5年	
1	60代	22.08%	60代	22.42%
2	40代	19.92%	50代	21.83%
3	50代	19.08%	40代	21.75%
4	30代	13.75%	30代	12.33%
5	20代	10.25%	70代以上	11.00%
6	70代以上	10.08%	20代	8.17%
7	10代	2.34%	10代	1.83%
	無回答	2.50%	無回答	0.67%
	計	100.00%	計	100.00%

来岩観光客の年齢は、前年と同じく40代・50代・60代の割合が高い。

《参考》あなたの性別

順位	令和4年		令和5年	
1	男	50.58%	男	49.25%
2	女	46.42%	女	47.67%
	無回答	3.00%	無回答	3.08%
	計	100.00%	計	100.00%

【参考】個人旅行世代別割合

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	合計
個人旅行比率	90.9%	95.9%	96.0%	98.1%	95.4%	89.6%	85.6%	93.7%

設問3：岩国への訪問回数

順位	令和4年		令和5年	
1	1回目	58.00%	1回目	61.25%
2	2回目	17.92%	2回目	18.75%
3	4回目以上	15.00%	4回目以上	12.42%
4	3回目	8.42%	3回目	7.25%
	無回答	0.66%	無回答	0.33%
	計	100.00%	計	100.00%

岩国に初めて訪れる方の割合が約3%増加し、4回目以上については約3%減少した。

設問4：旅行企画の利用

順位	令和4年		令和5年	
1	フリープラン	86.50%	フリープラン	84.75%
2	旅行会社の個人旅行	9.58%	旅行会社の個人旅行	8.92%
3	旅行会社の団体旅行	3.17%	旅行会社の団体旅行	5.92%
	無回答	0.75%	無回答	0.41%
	計	100.00%	計	100.00%

旅行会社の団体旅行の割合が増加した。

設問5：旅行の形態（同行者）

順位	令和4年		令和5年	
	1	家族	36.93%	家族
2	夫婦・カップル	29.33%	夫婦・カップル	33.66%
3	友人	12.50%	ひとり旅	11.25%
4	ひとり旅	12.08%	友人	9.17%
5	女子旅	2.75%	女子旅	4.83%
6	会社仲間	1.75%	会社仲間	1.92%
7	その他	1.25%	その他	1.92%
8	修学旅行	0.08%	修学旅行	0.00%
	無回答	3.33%	無回答	1.25%
	計	100.00%	計	100.00%

夫婦・カップル、女子旅の割合が増加し、家族、ひとり旅、友人の割合が減少した。

設問6：旅行先を決めるのに最も参考にしたもの

順位	令和4年		令和5年	
	1	既知っていた	54.58%	既知っていた
2	旅行雑誌・ガイドブック	15.51%	旅行雑誌・ガイドブック	18.25%
3	ロコミ	6.42%	テレビ・ラジオ	7.33%
4	ホームページ	5.92%	ホームページ	6.75%
5	旅行会社を通じて	4.58%	ロコミ	6.58%
6	テレビ・ラジオ	4.33%	旅行会社を通じて	6.42%
7	その他	4.33%	その他	1.58%
8	SNS	1.83%	SNS	1.92%
9	パンフレット・ポスター	1.25%	パンフレット・ポスター	1.25%
	無回答	1.25%	無回答	1.42%
	計	100.00%	計	100.00%

設問7-1：岩国の前に訪れた観光地

順位	令和4年		令和5年	
	1	広島	19.26%	広島
2	宮島	7.08%	宮島	8.08%
3	山口県中西部	7.00%	山口県中西部	7.67%
4	関西	1.42%	九州	2.08%
5	山口県東部	1.26%	岡山	0.92%
6	九州	1.10%	島根 鳥取	0.92%
7	関東	0.92%	関東	0.92%
8	四国	0.83%	四国	0.75%
9	岡山	0.68%	関西	0.58%
10	島根 鳥取	0.33%	山口県東部	0.50%
11			中部	0.25%
12			東北	0.16%
	自宅	39.70%	自宅	39.50%
	無回答	20.42%	無回答	20.50%
	計	100.00%	計	100.00%

設問7-2：岩国の後に訪れる予定の観光地

順位	令和4年		令和5年	
	1	広島	15.25%	広島
2	山口県中西部	11.33%	宮島	9.42%
3	宮島	8.25%	山口県中西部	9.08%
4	九州	2.33%	九州	2.08%
5	山口県東部	1.42%	島根 鳥取	1.00%
6	島根 鳥取	0.58%	山口県東部	0.92%
7	四国	0.50%	関西	0.58%
8	関西	0.42%	岡山	0.50%
9	岡山	0.33%	四国	0.25%
10	関東	0.17%	東北	0.17%
11			中部	0.08%
11			外国	0.08%
	自宅	39.50%	自宅	34.42%
	無回答	19.92%	無回答	22.00%
	計	73.42%	計	100.00%

設問8：利用した主な交通機関

順位	令和4年		令和5年	
	1	乗用車（2輪含む）	64.33%	乗用車（2輪含む）
2	鉄道（新幹線）	13.58%	鉄道（新幹線）	15.17%
3	鉄道（山陽本線）	6.67%	航空機（岩国線普通航空機）	11.67%
4	航空機（岩国線普通航空機）	6.26%	鉄道（山陽本線）	5.25%
5	ツアーバス	3.08%	ツアーバス	5.25%
6	高速バス	1.75%	高速バス	1.16%
	その他	2.25%	その他	2.17%
	無回答	2.08%	無回答	0.25%
	計	100.00%	計	100.00%

設問9：岩国での宿泊

順位	令和4年		令和5年	
	1	泊まらない	85.75%	泊まらない
2	泊まる	13.92%	泊まる	12.17%
	無回答	0.33%	無回答	0.16%
	計	100.00%	計	100.00%

泊まる割合が約2%減少した。

【参考】宿泊状況世代別割合

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上
泊まる	9.09%	15.31%	11.49%	11.49%	11.45%	12.73%	13.64%
泊まらない	90.91%	84.69%	88.51%	88.51%	88.55%	87.27%	86.36%

【参考】滞在状況世代別割合

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	平均
1時間未満	4.76%	4.71%	0.74%	2.59%	3.81%	4.58%	2.50%	3.38%
1～2時間	23.81%	34.12%	38.52%	41.80%	36.02%	41.25%	40.00%	36.50%
2～4時間	57.14%	49.41%	54.07%	52.16%	55.51%	48.75%	44.17%	51.60%
4時間以上	14.29%	11.76%	6.67%	3.45%	4.66%	5.42%	13.33%	8.51%

設問10：泊まらない人の滞在時間

順位	令和4年		令和5年	
	1	2～4時間	49.25%	2～4時間
2	1～2時間	32.00%	1～2時間	34.58%
3	4時間以上	6.25%	4時間以上	6.00%
4	1時間未満	2.58%	1時間未満	2.92%
	無回答	9.92%	無回答	10.25%
	計	100.00%	計	100.00%

1～2時間の割合が約2%増加し、2～4時間の割合が約3%減少した。

設問11：岩国での使用金額(宿泊費除く。)

順位	令和4年		令和5年	
1	2,000円	28.17%	3,000円	31.00%
2	3,000円	26.08%	2,000円	26.67%
3	1,000円	25.08%	1,000円	21.75%
4	5,000円	8.58%	5,000円	7.25%
5	4,000円	6.83%	4,000円	6.00%
6	10,000円以上	1.93%	10,000円以上	4.17%
7	999円以下	1.58%	999円以下	1.25%
8	6,000円	0.67%	6,000円	0.75%
9	7,000円	0.25%	7,000円	0.42%
10	8,000円	0.25%	8,000円	0.00%
11	9,000円	0.00%	9,000円	0.33%
	無回答	0.58%	無回答	0.41%
	計	100.00%	計	100.00%

10,000円以上の割合が約2%増加した。

【参考】観光消費状況世代別割合

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代
999円以下	4.55%	0.00%	2.04%	0.00%	1.15%	1.87%	2.27%
1,000円	36.36%	24.49%	24.49%	22.99%	19.23%	19.78%	19.70%
2,000円	31.82%	32.66%	25.85%	28.73%	29.23%	24.63%	19.70%
3,000円	27.27%	24.49%	29.26%	33.72%	33.47%	29.84%	32.57%
4,000円	0.00%	10.20%	9.52%	5.36%	4.23%	4.48%	7.58%
5,000円	0.00%	5.10%	4.76%	4.21%	7.31%	11.94%	9.09%
6,000円	0.00%	0.00%	2.04%	0.77%	0.38%	1.12%	0.00%
7,000円	0.00%	0.00%	0.68%	0.77%	0.00%	0.75%	0.00%
8,000円	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	1.15%	0.37%	0.00%
9,000円	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%
10,000円以上	0.00%	3.06%	1.36%	3.45%	3.85%	5.22%	9.09%

設問12：岩国でのお金の使用先

順位	令和4年		令和5年	
1	錦帯橋	89.83%	錦帯橋	88.75%
2	ロープウエー	61.42%	ロープウエー	60.50%
3	岩国城	60.08%	岩国城	58.25%
4	岩国シロヘビの館	43.42%	岩国シロヘビの館	43.83%
5	昼食	41.50%	昼食	39.25%
6	軽食	26.75%	軽食	29.67%
7	土産(飲食物)	16.83%	土産(飲食物)	23.08%
8	土産(雑貨)	10.33%	土産(雑貨)	11.83%
9	上記以外の有料施設	2.42%	夕食	2.50%
10	夕食	1.83%	上記以外の有料施設	1.67%
11	体験料	0.83%	体験料	0.17%
	その他	2.67%	その他	0.33%
	合計	357.92%	合計	359.83%

※複数回答のため100%になりません。

錦帯橋・ロープウエー・岩国城の割合は減少したが、土産や軽食の割合が増加した。

設問13：岩国市で錦帯橋周辺以外に行った(行く)場所

順位	令和4年		令和5年	
1	錦帯橋周辺以外は行かない	90.00%	錦帯橋周辺以外は行かない	90.42%
2	美川ムーバレー	0.92%	潮風公園みなとオアシスゆう	1.17%
3	錦川清流線	0.75%	美川ムーバレー	1.08%
4	潮風公園みなとオアシスゆう	0.67%	錦川清流線	0.83%
5	温泉(雙津峽・深谷峽温泉)	0.25%	温泉(雙津峽・深谷峽温泉)	0.50%
6	広島東洋カープ由宇練習場	0.25%	弥栄湖周辺	0.25%
7	とことこトレイン	0.08%	とことこトレイン	0.17%
8	弥栄湖周辺	0.00%	広島東洋カープ由宇練習場	0.08%
	その他	5.75%	その他	3.25%
	無回答	1.33%	無回答	2.25%
	計	100.00%	計	100.00%

錦帯橋周辺以外は行かないと回答された方の割合が約1%増加しているが、美川ムーバレーをはじめとした他の場所の割合も増加している。

設問14：魅力向上のために必要な施策

順位	令和4年		令和5年	
1	駐車場が不便、わかりづらい	24.22%	洋式トイレが少ない、場所がわかりにくい	32.27%
2	休憩所・ベンチが少ない	22.87%	クレジットカード利用店舗が少ない	14.87%
3	観光案内所の数が少ない、分かりにくい	8.97%	駐車場が不便、わかりづらい	14.87%
4	目的地までの公共交通の経路情報の入手	7.17%	休憩所・ベンチが少ない	14.19%
5	観光情報(見どころ、体験、飲食店等)の入手	7.17%	観光案内所の数が少ない、分かりにくい	4.58%
6	クレジットカード利用店舗が少ない	3.59%	目的地までの公共交通の経路情報の入手	3.66%
7	洋式トイレが少ない、場所がわかりにくい	2.69%	観光情報(見どころ、体験、飲食店等)の入手	3.66%
8	観光誘導看板がわかりにくい	0.90%	無料Wi-Fi環境が少ない	1.37%
9	無料Wi-Fi環境が少ない	0.45%	観光誘導看板がわかりにくい	0.23%
10	その他	21.97%	その他	10.30%

「洋式トイレが少ない・場所がわかりにくい」「クレジットカード利用店舗が少ない」の割合が5割程度となった。

令和5年の観光について

令和5年の岩国市全体の観光入込客数は2,494,528人となり、前年の1,773,927人と比較し約41%の増加となりました。

また、錦帯橋の入橋者数は、前年比約43%増加の537,943人で、新型コロナウイルス感染症拡大前の令和元年の87%程度まで回復しました。

本市を訪れた外国人観光客数については、前年比約280%増加の72,269人となり、国別の内訳は、アメリカが最も多く、次いで台湾、香港の順となりました。

これらの要因としては、新型コロナウイルス感染症が5月に5類感染症へ移行し、人流が活発化したことにより、観光入込客がコロナ禍前の水準まで一気に回復したものと考えています。

令和5年における本市の取組としては、錦帯橋創建350年という節目の年ということで、錦帯橋まつりにはじまり、10月には記念式典を実施するなど、錦帯橋創建350年記念を冠に様々なイベントを実施し、市内外からの観光客に対して本市の魅力を伝えるなど観光誘客を積極的に行いました。

また、岩国観光プロモーション推進協議会による市内観光施設を活用した謎解きゲームを実施するとともに、夜型観光の魅力創出として、錦帯橋や桜のライトアップを継続実施いたしました。

次に、アンケート調査結果による令和5年の傾向についてですが、錦帯橋を訪れた観光バスは、前年比約99%増の3,173台となりました。

設問1の「来岩観光客の地域別割合」では、昨年と同様に、中国・四国、次に関東、九州となっており、順位に変動はありません。

設問2の「年代別来岩者数割合」では、「60代」の割合が最も高く、前年同様に「40代」、「50代」、「60代」の割合が高くなりました。

設問3の「岩国への訪問回数」では、複数回訪問された方の割合が減少、「1回目」が半数以上の割合となりました。

設問4の「旅行企画の利用」では、旅行会社の団体旅行の割合が増加しました。

設問6の「旅行先を決めるのに最も参考にしたもの」では、旅行雑誌・ガイドブック、テレビ・ラジオ、ホームページの割合が増加しており、メディアやSNSを活用した情報発信が重要であることがわかります。

設問7-1、7-2の「岩国の前に訪れた観光地」、「岩国の後に訪れる予定の

観光地」では、広島や宮島の割合が高くなっており、広域での周遊観光に力を入れた情報発信も必要であることがわかります。

設問 8 の「利用した主な交通機関」では、「乗用車」の利用割合が減少し、「航空機」や「ツアーバス」の利用割合が増加しました。

設問 9 の「岩国での宿泊」では、宿泊しない割合が 80%を超えており、依然として高い水準で推移しています。

設問 10 の「泊まらない人の滞在時間」では、「2～4 時間」の割合が減少し、「1～2 時間以上」の割合が約 2%増加しました。

設問 11 の「岩国での使用金額（宿泊費除く。）」では、1 万円以上の割合が約 2%増加しました。

設問 14 の「魅力向上のために必要な施策」では、「洋式トイレが少ない・場所がわかりにくい」といった意見の割合が増加しました。

以上のとおり、本市を訪れる観光客は、近隣地域の家族連れの割合が高い傾向に変わりはありませんが、関東方面の方が航空機を利用し来岩される割合も昨年に続き増えており、観光需要は順調に回復しているものと考えられます。

また、錦帯橋周辺以外は行かないという割合は依然として高く、その他の観光地の知名度を上げることや市内周遊も課題であることから、国内外問わず SNS 等を利用した効果的な情報発信を実施するとともに、体験型観光や夜型観光を推進することによる市内周遊の仕組みづくりが必要であると考えます。

令和6年の観光について

アメリカのニューヨーク・タイムズ紙が発表した「2024年に行くべき52カ所」で世界各地の旅行先の中から山口市が3番目に選ばれたことにより、令和6年は、山口市のみならず山口県全体が世界から注目されるものと考えています。

こうした中、山口県を中心に「おいでませ ふくの国、山口」のキャッチフレーズの下、県内周遊につながる効果的なプロモーションや、国内外からの観光客の受入環境の充実などの取組を進めているところです。

本市としましても、この機会を逃さないよう、インバウンドの誘客等に向けて、空港があるという特性を活かし、航空会社と連携して地域情報多言語発信サイトを拡充していくこととしています。

また、米海兵隊岩国航空基地で実施されるフレンドシップデーが、コロナ禍での中止も含めて5年ぶりに5月5日のこどもの日に開催され、約11万3千人という多くの方にお越しいただきました。

前日には、JR岩国駅改札前において、前日入りする観光客などをターゲットに観光パンフレットを配布するなど、本市を広く知ってもらい再度足を運んでいただけるきっかけとなるよう積極的にPRを行いました。

今後も、国内外に向けて錦帯橋をはじめ市内の魅力ある観光資源を効果的に情報発信するとともに、山口県や市内の各観光協会、岩国観光プロモーション推進協議会など、関係部署及び関係団体と一層の連携を図りながら、国内外からの観光誘客の推進に取り組んでまいります。